

住まいのかたち

介助・介護が必要な方のために

老後の住まいと安心を手に入れるには

高齢化が進む中でここ最近、老人ホームなど高齢者の住まいへの関心が急速に高まっている。京都府高齢者情報相談センターにも、この「住」に関する相談、情報を求めるお年寄りやその家族が目立っているという。関心高まる高齢者向け住宅事情の周辺を同相談センターで聞いた。

(栗)

同センターに寄せられる相談は「今は元気に暮らしているが、先々を考えてどんな施設があるかを知っておきたい」「健康に少々不安があり、できれば介助もある施設を紹介して」「施設にもよるだろうが、どのぐらいの費用がかかるか」「食事、介護がある施設は」「何かあった場合、管理人は常駐しているのか、センサーの有無は」などといった内容だ。

設がある。京都府内にはこうした施設が現在、450(京都市内に193、府内に257)ある。さらに「高齢者向けマンション」や「シルバーハウジング」などを加えると、その数ざっと500近くがある。

高齢者向け施設の種類といえば、入居する人の資格、どんなサービスをしているかなど施設の特徴、かかる費用などで当然それぞれ異なり、それこそ千差万別だ。種類で言えば介護付き・健康型の「有料老人ホーム」をはじめ、心身、経済的な理由で自宅での生活が困難な人や生活保護者のための「養護老人ホーム」、「高齢者専用賃貸住宅」、自立を手助けする「ケアハウス」、それに病院型の「介護療養型医療施設」、認知症者限定の「グループホーム」など公的・民間のさまざまな施

し、何より終身利用できるのが入居者に安心感を与えてくれる。もっともサービス、施設の内容が充実している分、費用もかかる。介護付き高齢者専用賃貸住宅の人も近年高い。入居一時金は普通の賃貸物件と同じ住宅の規模、立地で決められ、月額も5・8万・8万円(別途食費1日1500円程度)。

ケアハウスは新しいタイプの軽費老人ホームで、60歳以上で自宅での生活が難しいひと

府内ではどの施設もいっばいで待機者を抱えている状態という。

同相談センターでは、3年ほど前から職員が実際に府内の施設に出向き、住宅情報を収集しており、センターを訪れる人や相談者にそうした情報を整理の上、提供している。同相談センターの内山貴美子さんは「施設を選ぶ場合、ここで話を聞くのもいいですが、まずご本人やご家族が、直接施設を見学し、入居資格、入居一時金、毎月の費用など条件面をよく施設側からお聞きし、検討されること

が一番ですね。後々、トラブルが起らないために」とアドバイス。とにかく現場に足を運び、実際自分の目で確かめることを勧めている。

り暮らしの人や高齢者夫婦の世帯で家族による援助が困難な人が対象。ケアハウスで介護付き(入居者介護の指定を受けた施設)というのもあり介護、日常生活の世話、それに機能訓練などを専門職の職員が行ってくれるが重度(要介護5)になり、3カ月以上たっても自立復帰ができないと退去となる。

このほか公的な施設で要介護者(3以上)の日常介護や健康管理に当たってくれ、しかも終身利用もでき、費用もほかの施設に比べ安い……という特別養護老人ホームもあるが、入所の必要性の高い人から優先入居で、

【問い合わせ先】

京都府高齢者情報相談センター

【時間】 9時～16時半

【休み】 土・日・祝日・年末年始

【場所】 京都市中京区

烏丸丸太町下ル

ハートピア京都2階

【電話】 075-221-1165

【FAX】 075-221-1214

■介護付き有料老人ホーム

【特徴】 介護・食事・洗濯掃除など家事・健康管理などのサービスを提供。介護は介護保険の対象。終身利用。個室

【入居資格】 おおむね60歳以上。入居時要件(自立・要支援・要介護)は施設により異なる

【費用】 入居一時金 480万～6,000万円
月額 11万～25万円(家賃・管理費・食費など)/介護保険の1割負担額1.5～3万円

■特別養護老人ホーム

【特徴】 常時、介護が必要な要介護者の日常介護、健康管理。介護保険適用施設。終身利用。4人部屋が多いが個室タイプもある

【入居資格】 原則65歳以上。要介護1～5。申し込み順ではなく必要度の高い方から優先的に入居

【費用】 入居一時金 不要
月額 居住費9,600円(個室タイプは59,100円)/食費41,400円/介護保険の1割負担額2～3万円

■高齢者専用賃貸住宅(介護サービス付き) →条件を満たせば適合高専賃となる

【特徴】 高齢者のみ対象とした登録制の賃貸住宅。住宅によりサービスはさまざま。食事付き、常駐スタッフ有りなど。個室。介護サービスは在宅サービスとして利用が可能

【入居資格】 高齢者(年齢は住宅により異なる)

【費用】 入居一時金 不要～50万円
月額 15～20万円(家賃・管理費・食費など)/介護保険の1割負担額5,900円～38,000円

■ケアハウス

【特徴】 バリアフリー住居機能と食事、入浴、緊急対応を行う施設。個室。自立した生活ができなくなると退居

【入居資格】 60歳以上で自立の方

【費用】 入居一時金 徴収するところもある
月額 生活費4.5万円程度(食費代)/事務費1～8万円程度(前年度収入により異なる)/管理費1.5万円～2.8万円

※介護保険(1割負担)は介護度・施設の種類のサービス内容によって異なります。